

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	総務文教常任委員会		会議場所 第3委員会室 担当職員 井上
日 時	令和3年3月9日(火曜日)	開 議	午後 2時00分
		閉 議	午後 2時48分
出席委員	◎木村 ○浅田 三上 山本 松山 小松 齊藤 石野		
執行機関 出席者	片山教育部長、亀井教育総務課長、田中教育総務課施設係長、 浦企画管理部長、中澤契約検査課長、宮本契約検査課主幹		
事務局	山内事務局長、井上事務局次長		
傍聴	可	市民 0名	報道関係者 0名
			議員 0名()

会 議 の 概 要

14:00

1 開議

2 事務局日程説明

14:01

3 議案審査

(教育部・企画管理部 入室)

14:01～

【教育部・企画管理部】

(1) 第60号議案 亀岡市立大井小学校校舎大規模改修工事（建築）請負契約の締結について

第61号議案 亀岡市立詳徳小学校校舎大規模改修工事（建築）請負契約の締結について

第62号議案 亀岡市立千代川小学校校舎棟改築工事（建築）請負契約の締結について

<教育部長>

この後、第60号議案、亀岡市立大井小学校校舎大規模改修工事（建築）請負契約の締結について、第61号議案、亀岡市立詳徳小学校校舎大規模改修工事（建築）請負契約の締結について、並びに第62号議案、亀岡市立千代川小学校校舎棟改築工事（建築）請負契約の締結について、それぞれ担当課から説明させていただく。なお、本件に係る契約担当部署も同席させていただいているのでよろしく願います。

教育総務課長 説明

14:16

《質疑》

<石野委員>

それぞれの工事の一般競争入札参加者数は。

<契約検査課長>

3件とも5JVで入札を行っている。

<石野委員>

落札率は。

<契約検査課長>

大井小学校は98.8%、詳徳小学校は98.4%、千代川小学校は98.9%である。

<三上委員>

同じ5つの共同企業体が、3つの案件それぞれに入札されたのか。

<契約検査課長>

3つの案件に5つのJVが参加した。取り抜き方式と言い、1件落札すると次の案件には参加できないことになっている。

<三上委員>

3月31日までという契約案件であるが、工期は4月に令和4年11月30日まで延長することも含めて議会で認めてくれということか。

<教育総務課長>

今回の契約案件の工期については、令和3年3月31日までとなっている。ただし、3月31日付けで変更契約を行い、工期を延長する。請負金額は、その工期の期間で設定している。それも含めて承認いただきたい。

<木村委員長>

3月31日までの工期になっていて、工期変更をするということか。

<教育総務課長>

工期の変更のみ行う。金額の変更は伴わない。

<三上委員>

大井小学校であれば、3億5,805万円は工事全体の金額で、3月31日までにやるという取りあえずの契約である。当然、できるわけがないので、工期変更ということになる。それを承認するかどうかという話になる。

(質疑終了)

14:22

(教育部・企画管理部 退室)

4 討論～採決

《委員間討議》

<三上委員>

賛否云々ではないが、コロナというやむを得ない事故繰越である。あらかじめ工期を繰越すという契約であればやむを得ない事情にはならないので、3月31日までの契約ということにして、3月31日に工期を延長する。稀なケースだと思う。

<齊藤委員>

事故繰越というのは、行政的にはあってはならないことである。国がなかなか認可しない。事故繰越が認められないと、予算がカットされるので事業ができない。いろいろなことがあって予算を使うことができないという、行政も板挟みの状態であるので、我々も事故繰越を認めて、事業を実施してもらおうということにならないと駄目だと思う。滅多にないことである。

<三上委員>

駄目だというつもりは全くない。学校は改修してもらわなければならないし、国は

認めたということなので、コロナということもあり認められたことは有り難いことである。取扱いとして、内部資料と書かれているので外には出せない。市民には、11月まで工期が延びたということしか言えない。

<齊藤委員>

工期が取れないので致し方なく伸びるが、やっていくということによいのではないか。

<木村委員長>

冬休みと春休みに工事をすればよいと思ったが、工期は38日から40日必要なので、夏休みしかできないと言われた。地元の方には、今年度は夏休みにできなかったのが伸びたようだと言われた。夏休みしかできないので、2年かけてすると聞いている。

<三上委員>

亀岡には、市民オンブズマンのような細かくチェックされる方はおられないが、この契約書を見て、3月31日までに3億円余りを使って工事することを認めるなんておかしいのではないかとと言われても仕方がない。そういう案件であることをしっかり頭に入れた上で、市民には夏休みに工期が取れなかったから令和4年度に持ち越すということだけを説明すればよいが、指摘されても仕方がない案件である。

《討論》

なし

《採決》

<木村委員長>

賛成者は挙手願う。

第60号議案（大井小学校校舎大規模改修工事請負契約の締結）

挙手全員 可決

第61号議案（詳徳小学校校舎大規模改修工事請負契約の締結）

挙手全員 可決

第62号議案（千代川小学校校舎棟改修工事請負契約の締結）

挙手全員 可決

《指摘要望事項》

なし

14 : 33

5 その他

（1）議会だよりの掲載内容について

<木村委員長>

議会だよりの掲載内容について、2項目抽出をお願いします。

<齊藤委員>

1つは今日の学校の3議案を載せればどうか。

<三上委員>

詳しく書けない中身になる。工事をすることは補正予算で決めており、そのときに議会だよりに載せていると思う。審査で議論になったガレリアかめおかの指定管理のことや、学校のインターネット環境のことにに関して、子どもたちは4月からタブレットを使って勉強できると思っているが、そうならないことを伝えてもよいのではないかと思う。

<齊藤委員>

ガレリアかめおかの指定管理のことは議論になったので、それを載せればよいと思う。RPAや情報化推進は、運用できるのかということが問題である。機械を入れても、ほこりまみれで使わないということにならないようにしなければならない。

<三上委員>

学校の工事は、3月31日までの契約を締結したということしか書けない。

<齊藤委員>

工事をやる予定がコロナで延期になったので、予算を繰越し、今年からやるので安心して下さいということを書けばどうか。

<木村委員長>

コロナで延期になっていたが、予算を繰越し今年から始まるということによいか。

<三上委員>

全市民が心配されているわけではないと思う。地元の方には、工期が伸びることを既に言っている。予算を継続することを決めたわけではないので、契約を締結したという記事にしかない。学校への支援ということで、補正予算には感染予防や学習保障のための新たな予算が付いている。インターネット環境整備は少し遅れるが、できるだけ早くやるということなど、学校をめぐっていろいろと議論になった。そういう記事にしてもよいと思う。その中で、学校の大規模工事も工期を延長してやるということも全部まとめた記事にしてもよい。この予算費目という取り出し方でなくてもよいのではないか。

<木村委員長>

学校関係のニュースとして、GIGAスクール構想、コロナ対策、学校大規模改修工事が始まるということと、ガレリアかめおかの指定管理について、効率的に運営されるようになったということの記事にする。まとめて、最終日に見ていただき、もう一度ご意見をお願いします。

(2) 月例開催について

<木村委員長>

月例テーマについて、次回意見を伺うので考えていただくようお願いする。

- ・4月の月例開催日 4月23日（金）午前10時からに決定

(3) 次回の日程について

- ・3月22日（月）午前、予算特別委員会全体会終了後（委員長報告確認他）

散会 ～14:48